

4月臨時会の報告

4月28日、令和2年第3回下呂市議会臨時会を開催しました。専決処分された一般会計補正予算と2件の条例改正の承認、新型コロナウイルス感染症拡大防止・予防対策等に係る一般会計補正予算などを可決しました。

また、議長選挙、副議長選挙を行い、議長に中島達也議員、副議長に今井政良議員が就任しました。このほか常任委員会委員の選任、特別委員会設置及び委員の選任などを行い閉会しました。

上程議案と審議結果

○全会一致で可決した議案【市長提出議案】

議案名	審議結果
専決処分の承認について(下呂市税条例等の一部を改正する条例) 地方税法等の一部改正に伴う条例の一部改正の専決処分について承認を求めるもの。	承認 (全会一致)
専決処分の承認について(下呂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例) 地方税法施行令等の一部改正に伴う条例の一部改正の専決処分について承認を求めるもの。	
専決処分の承認について(令和2年度下呂市一般会計補正予算(第3号)) 新型コロナウイルス感染症拡大防止などの補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	
下呂市国民健康保険条例の一部を改正する条例について 新型コロナウイルス感染症に関連し、傷病手当金を支給するため条例の一部を改正するもの。	可決 (全会一致)
下呂市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について 新型コロナウイルス感染症に関連し、傷病手当金を支給するため条例の一部を改正するもの。	
令和2年度下呂市一般会計補正予算(第4号) 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に基づく、特別定額給付金などにかかる経費について補正するもの。	
令和2年度下呂市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号) 新型コロナウイルス感染症にかかる傷病手当金について補正するもの。	

○全会一致で可決した議案【①は議員提出議案 ②は委員会提出議案 ③は議長提出議案】

議案名	審議結果
① 予算特別委員会の設置に関する決議について 予算に係る特定事件を審査するため設置するもの。	可決 (全会一致)
決算特別委員会の設置に関する決議について 決算に係る特定事件を審査するため設置するもの。	
下呂駅周辺エリア等整備特別委員会の設置に関する決議について 下呂駅や下呂温泉病院跡地を含めた下呂駅周辺エリア整備及び地域再生計画に基づく整備に係る検討をするため設置するもの。	
濃飛横断道・リニア特別委員会の設置に関する決議について 濃飛横断自動車道とリニア中央新幹線の整備促進を図るため設置するもの。	
議会改革特別委員会の設置に関する決議について 議会の改革を進めるため設置するもの。	
広報広聴特別委員会の設置に関する決議について 議会の広報広聴活動を推進するため設置するもの。	
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の設置に関する決議について 新型コロナウイルス感染症対策に係る検討をするため設置するもの。	
② 新型コロナウイルス等の対策に関する決議について 新型コロナウイルス等の対策に関する決議をするもの。	
③ 岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について 岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選出について、指名推薦により山内登市長を当選人と定めるもの。	市長を当選人に 決定(全会一致)

各委員会の 委員・活動方針

議会運営委員会

定数	7人
委員長	一木 良一
副委員長	田中 副武
委員	鷺見 昌己 尾里 集務 中島 ゆき子 伊藤 厳悟 中島 新吾

活動方針

議会運営委員会では、定例会と臨時会の会期や議案の取扱いなどの議会運営全般について協議し、意見調整を図ります。

また、市民の皆さまからの請願や要望、陳情の審査も行います。



総務教育民生 常任委員会

定数	7人
委員長	中島 ゆき子
副委員長	森 哲士
委員	田口 琢弥 田中 喜登 中島 副武 中島 新吾 中島 達也

活動方針

本会議で当委員会に付託された議案を慎重に審議します。

特に今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、教育・福祉・医療など市民生活に大きく関係する事業が、適切な時期に効果的に進められているか調査・研究していきます。

また、市民の皆さまが安心して暮らせる下呂市にするために、子育て支援や生活困窮者への支援など行政サービスが行き届いているか、市内の現状を把握するとともに、他の市町村の成功事例などを調査していきます。

産業経済常任委員会

定数	7人
委員長	尾里 集務
副委員長	吾郷 孝枝
委員	鷺見 昌己 飯塚 英夫 今井 政良 伊藤 厳悟 一木 良一

活動方針

下呂市における産業経済振興策について調査研究し、一層の発展強化を目指して活動します。

特に今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い休業を余儀なくされてきた、観光・商工業各団体との情報交換、振興策、助成事業などの検討を行います。

また、災害に強い森林整備や、基盤整備、インフラ整備など市民の皆さまが安心して暮らせるように調査研究を行います。

下呂駅周辺エリア等 整備特別委員会

定数	13人
委員長	尾里 集務
副委員長	田口 琢弥
委員	議長を除く全員

活動方針

幸田地区の無電柱化の工事も進んでいく中、旧下呂温泉病院跡地の活用方法は、未だに示されていません。JR東海さまとの協議も踏まえながら、市民の皆さまの声を反映させた跡地利用計画となるよう、慎重に審議を進めます。

旧下呂館跡地等の利活用を図る地域再生計画については、今年度ようやく（仮称）観光交流センターが建設されます。今後、観光客をはじめ、下呂温泉を訪れる皆さまが利用しやすい施設となるよう観光客の目線に立つて検討していきます。

予算特別委員会

定数	13人
委員長	田中 副武
副委員長	鷺見 昌己
委員	議長を除く全員

活動方針

予算特別委員会では、本会議から付託された市の予算案を集中的に審査します。審議する当初予算が市の総合計画に沿って、市民の皆さまにとって快適で住みよいまちづくりにつながっているか、将来を見据えた財政運営が実行されているか、市の諸課題が当初予算

に反映されているかなど、担当部からの事業説明を受け詳細に審査します。また、突発的な災害対応や経済情勢の変化に対応するための補正予算では、緊急性の有無をはじめ、財源確保や当初予算に変更を加える必要性などについても慎重に審議します。

決算特別委員会

定数	13人
委員長	中島ゆき子
副委員長	飯塚 英夫
委員	議長を除く全員

活動方針

9月定例会で上程される令和元年度決算を認定をするにあたっては、計画された事業の目的が達成されたか、質の高い住民サービスはできたか、基金の取り崩しは適切であったかなど、当該年度の予算が適正で公平かつ能率的、合理的な執行状況であるかを慎重に審査します。

また、人口減少、少子高齢化が進む下呂市の財政について、長期的な視野に立ち持続可能な事業推進となるよう、慎重に審議していきます。

濃飛横断道・リニア特別委員会

定数	7人
委員長	伊藤 厳悟
副委員長	鷲見 昌己
委員	森 哲士 田中 喜登 田中 副武 一木 良一 吾郷 孝枝

活動方針

濃飛横断自動車道は、中津川・下呂・郡上の約80キロ区間を短時間で結ぶ地域高規格道路です。現在は、下呂と和良間の約8.1キロは開通していますが、中津川市美恵橋から中央自動車道接続約5キロの中津川工区の早期開通や郡上八幡から和良間の濃飛横断自動車道最大の難所と言われる郡上工区（堀越峠）の国による早期着工が望まれています。加えて、計画区間となっている下呂市から中津川市間の調査区間への事業化など、当委員会では中津川市、郡上市、東白川村の各議会と連携強化を図りながら、沿線市村で組織される濃飛横断自動車道事業促進期成同盟会と一丸となり、国、県をはじめ

め関係機関に強く働きかけていきます。

議会改革特別委員会

定数	5人
委員長	田中 副武
副委員長	尾里 集務
委員	飯塚 英夫 中島ゆき子 中島 新吾

活動方針

市民の皆さまに信頼され、身近で開かれた議会となるため、議会改革に取り組みます。
今年度は、議会改革のひとつとして、議会活動の充実・強化、情報の公開、透明性の向上などに、議会がひとつになって取り組んでいくことを市民の皆さまにしっかりと約束するため、議会のあるべき姿などを示す議会基本条例の制定に向け、協議を進めます。
できることから一歩ずつ議会の仕組みや考えを変えていきながら、市民の皆さまとともに良いまちづくりを進めることができるとするような議会を目指していきます。

広報広聴特別委員会

定数	5人
委員長	田口 琢弥
副委員長	鷲見 昌己
委員	尾里 集務 中島ゆき子 今井 政良

活動方針

昨年度までの「議会報編集特別委員会」は、議会だよりの編集を主な活動としていましたが、今年度は、議会改革特別委員会と連携し、市民の皆さまから議会活動や市政に関するご意見やご提言などを、積極的に取り入れるため広聴部分に力を入れる目的で、委員会名称も「広報広聴特別委員会」として改め活動していきます。
ホームページを活用したご意見やご提言などを、お聞きする仕組みも始めますのでお気軽に書き込みをお願いします。
また、議会定例会の審議内容等をお知らせする「議会だより」は、8月1日号のほか11月、2月、5月の発行を予定しています。併せて、各委員会の活動状況や視察内容なども紹介していきます。市民の皆さまに寄り添いながら開かれた議会を目指し取り組んでいきます。